

## 平成25年度 独立行政法人福祉医療機構契約監視委員会 議事概要

日時等 平成26年2月24日(月) 13:30~15:00 於: 機構10F中会議室

出席者 委員: 中村 洋 委員(慶応義塾大学大学院経営管理研究科教授)  
松田 憲二 委員(有限会社マツダ・ビジネス・コンサルティング代表取締役)  
太田 克芳 委員(当機構監事)  
丸田 康男 委員(当機構監事)

### 【議事内容】

#### 1. 「随意契約見直しに係る取組状況」について

- (1) 随意契約等見直し計画の状況
- (2) 平成25年度 契約審査会開催実績
- (3) 前回の契約監視委員会において一者応札・一者応募であった案件の改善状況

#### 2. 審議

##### 〔審議事項〕

- 平成24年度(25年1~3月)契約点検結果【競争性のない随意契約】(様式2-1)
- 平成25年度(25年4~12月)契約点検結果【競争性のない随意契約】(様式2-1)
- 平成24年度(25年1~3月)契約点検結果【一者応札・一者応募】(様式2-2)
- 平成25年度(25年4~12月)契約点検結果【一者応札・一者応募】(様式2-2)
- 一者応札・応募等事案のフォローアップ

### 【主な意見等】

1. 「予定価格の設定」について、次の主旨の意見があった。
  - ・ 落札率が97~99%台の契約が見受けられます。これは予定価格以下の入札者がいない場合に再入札を複数回行った結果との説明でしたが、予定価格をもっと下げておけば、契約金額も低く抑えられた可能性はなかったのでしょうか。
2. 「入札方式」について、次の主旨の意見があった。
  - ・ 内閣府からの要請もあり総合評価落札方式へとシフトしたものがあ一方、企画競争での入札方式も依然存在するようですが、今後はそれぞれの方式を選択した理由を明確に説明いただきたい。

### 【委員の意見等に対する対応】

- 1 について: 予定価格については、システムの専門家であるCIO補佐官が第三者的な立場からも検証し、前回の調達実績額とも比較するなど適正に設定しておりますが、今後も引き続き適正な価格設定に努めて参りたい。
- 2 について: 次回以降の委員会においては、それぞれの入札方式を選択した理由を明確に説明することとしたい。